

風水害時の避難行動

暴風雨接近

事前の備え

1. 自宅の安全性を事前に確認
ハザードマップ等
2. 最新の気象情報・避難情報を確認
ホームページ、防災情報Eメール等
3. 避難の準備
所持品・避難ルートの確認



自宅に危険が迫っている

避難が可能な場合



安全な経路で避難

危険な河川沿いや崖沿いを避けて避難しましょう。大雨により、蓋が外れたマンホールや段差など、見えない危険に十分注意して、近寄らないようにしましょう。

水平避難

避難場所※、親戚宅など、安全な場所へ避難

※状況に合わせて、区職員が開設・運営します。

(下段に風水害時の避難場所一覧表あり)

避難場所の開設状況など、最新の情報を市・区ホームページ等で確認してください。

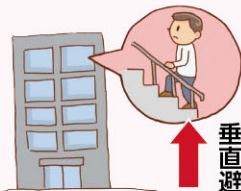


水平避難

夜間など、屋外へ出ることが、かえって危険である場合

垂直避難

丈夫な建物の2階以上、
または近隣の高い建物へ避難



垂直避難

屋内避難

上層階や斜面の反対側など
建物内の安全な場所へ避難



屋内避難

風雨が去った後

区内で大規模な被害が発生し、自宅以外での避難生活が必要となった場合、上記の避難場所とは別に、避難所開設の調整を行います。